

(様式2)

教職員研究グループ活動状況報告書

代表者の所属・職・氏名	播磨町立 播磨南中学校	研究グループ名 ( 播磨町中学校性教育 研究グループ )	採択番号
	養護教諭 湯浅 貴子		

研究テーマ分類番号 ( 7 )

県教育委員会のホームページに掲載します。

(1)研究テーマ
性意識の改革・人とのつながりを深め生きる力を養う性に関する指導の研究推進
(2)研究経過及び具体的な取組
7月3日 事前アンケート実施 ・平成25年度全国中学生意識調査 (WYSHプロジェクト事務局のホームページより引用)
7月4日～8月上旬 アンケート集計及び分析 ・分析結果： 播磨南中学校の生徒の知識理解は、ほとんどの質問について正解率が10～20%と低く、正しい知識を持っている生徒がたいへん少ない。また、多くの質問で、「わからない」「言葉の意味がわからない」と多くの生徒が答えていた。興味関心の範囲が狭く、知識欲もあまりないことがわかった。 「高校生になった時、性関係を持つことをどう思いますか？」という問いに対して、男子；34.2%、女子；58.6%の生徒が、「かまわない」「どちらかと言えばかまわない」と答えている。女子の性についての容認度が全国の結果に比べて高い。 「将来、自分が性感染症にかかることがあると思いますか？」という問いに対して、「あると思う」「かなりあると思う」と答えた生徒は、男子；36.7%、女子；32.9%で、全国の結果よりは高いが、大多数の生徒は自分の問題として捉えられていない。
8月19・20日 WYSH教育研修会参加(2名) ・実施場所：京都ガーデンパレス ・内容：自校の生徒の現状を知る、WYSH教育の特徴説明、性教育の事例紹介及び指導案検討、ワークショップ、実践情報交換
9月～10月 指導案検討、教材作り、メッセージビデオ作成

11月15日 研究授業

- ・内 容：養護教諭による一斉授業(2クラス合同、1時間×2)
- ・単 元：「エイズ・性感染症について」
- ・会 場：播磨町立播磨南中学校 視聴覚室

11月20日 研究授業

- ・内 容：各クラスで担任による授業
- ・単 元：「性関係の条件を考えよう」- ダイヤモンドランキングを用いて -
- ・会 場：播磨町立播磨南中学校 教室

12月6日 研究授業

- ・内 容：各クラスで担任による授業、メッセージビデオの視聴
- ・単 元：「自分の心の中を探検してみよう」
- ・会 場：播磨町立播磨南中学校 視聴覚室 他（VTR視聴可能な教室）

\*授業 ~ について、各時間の感想文をまとめ、通信を発行

12月~2月 事後アンケート実施、集計、考察

- ・平成25年度全国中生意識調査  
(WYSHプロジェクト事務局のホームページより引用)
- ・事前アンケートとの比較、分析、考察及び評価